

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第81号	
事故等名	貨物船第三百三十六伊勢丸乗揚	
発生年月日	平成20年8月27日10時30分ごろ	
発生場所	三重県尾鷲市尾鷲港(北緯34° 04.1' 東経138° 12.38')	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月11日 横浜・地方事故調査官が海難報告書を精査し、船舶所有者から損傷状況等について文書入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	貨物船 第三百三十六伊勢丸 498トン	
船舶番号(IMO 番号)	134454	
船舶所有者等	株式会社服部回漕店	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	右舷ビルジキール(フレーム番号56から661/2)に曲損	
事故等の経過	本船は、尾鷲港に係岸して荷役中、平成20年8月27日10時30分ごろ、船体が横揺れした際に右舷側ビルジキールが海底に接触し、曲損した。 当時、本船の喫水は、船首3. 30m、船尾4. 90mであった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、船体の横揺れ防止措置の確認を十分に行わなかった可能性があると考えられる。 船体周りの水深の確認を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船がクレーンを用いて荷役中、船体の横揺れ防止措置及び船体周りの水深の確認を十分に行わなかったため、船体が横揺れした際にビルジキールが海底と接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	